

教育部 目標

【概要】

教育部は、教育総務課・学校教育課・生涯学習課・公民館の4課で構成し、教育委員会の事務局、学校教育の推進、学校給食の充実、生涯学習・社会教育の振興、文化財の保存・活用、社会体育の振興に関する施策に取り組んでいます。

教育部の目標（令和2年度）	教育部長 相澤 智巳
【基本方向】 <p>豊かな心を育む教育と文化の香るまちをつくるため、教育環境を整備するほか、地域と連携し、ふるさとに愛着を持つ子どもの育成を図ります。</p> <p>また、市民が生涯にわたって健康で自由に学び続けることができる社会の実現を目指し、多様な機会及び情報の提供を図ります。</p>	
【達成すべき目標】 <ol style="list-style-type: none">1 教育施策の策定 平成28年12月策定の富津市教育施策が令和2年度末までとなっていることから、今年度中に策定し、本市の教育・文化・スポーツの更なる振興を図ります。2 小中学校トイレ改修事業の実施 国土強靱化関連事業を活用し、小中学校の校舎、屋内運動場等のトイレ改修を実施し、教育環境の整備及び防災機能の強化を図ります。3 GIGAスクール構想の実現に向けたICT環境整備 市内全小中学校において、1人1台端末での学習環境を整備します。そのために本年度は、校内通信ネットワーク環境を整備します。4 文化財保存・活用のための整備 令和元年度に日本遺産の申請をした鋸山について、鋸南町を始めとする関係者と協議を進めます。また、文化財の指定の拡充等について検討を進めます。	【目標の達成度】 <ol style="list-style-type: none">1 教育施策の策定 令和3年度から同5年度までの3年間で計画期間とする新たな富津市教育施策が、令和3年1月の教育委員会定例会で決定しました。2 小中学校トイレ改修事業の実施 対象校数が11校となることから、予算を令和3年度まで繰越明許し、発注期を2期に分け、第1期工事は、6校を令和3年7月までの工期、第2期工事は、5校を同年10月までの工期で実施しています。3 GIGAスクール構想の実現に向けたICT環境整備 2月末で市内全小中学校に、ネットワーク環境及び端末の整備が完了し、3月から活用を開始しました。4 文化財保存・活用のための整備 鋸山が日本遺産の認定にはならなかったことから、鋸山の史跡・名勝指定に向けた県との協議を経て、文化庁協議の準備を進めました。また、市内の仏像2体を市有形文化財に指定しました。

教育総務課 目標

【概要】

教育総務課は、庶務係・施設係の2係6名で構成し、教育委員会会議、教育行政の施策総括、学校施設の整備・補修、教育財産の管理に取り組んでいます。

教育総務課の目標（令和2年度）	教育総務課長 尾形 卓信
【基本方向】 教育委員会を適正に運営するとともに、学校を安全で快適な教育環境に整備し、適正に維持管理します。	
（達成すべき目標） 1 教育施策の策定 平成28年12月策定の富津市教育施策が令和2年度末までとなっていることから、今年度中に策定し、本市の教育・文化・スポーツの更なる振興を図ります。 2 小中学校トイレ改修事業の実施 国土強靱化関連事業を活用し、小中学校の校舎、屋内運動場等のトイレ改修を実施し、教育環境の整備及び防災機能の強化を図ります。 3 小中学校空調設備移設事業の実施 令和元年12月に財産取得した空調設備のうち、閉校した小中学校の普通教室の空調設備を、既存校の音楽室等に移設し、教育環境の整備を図ります。	【目標の達成度】 1 教育施策の策定 令和3年度から同5年度までの3年間の計画期間とする新たな富津市教育施策が、令和3年1月の教育委員会定例会で決定しました。 2 小中学校トイレ改修事業の実施 対象校数が11校となることから、予算を令和3年度まで繰越明許し、発注期を2期に分け、第1期工事は、6校を令和3年7月までの工期、第2期工事は、5校を同年10月までの工期で実施しています。 3 小中学校空調設備移設事業の実施 閉校した5校の普通教室に設置した26台の空調設備の移設は、令和3年9月末で存続校の音楽室及び図書室等へ設置が完了し、10月から供用開始となり、教育環境の整備が図れました。

学校教育課 目標

【概要】

学校教育課は、学務係・給食係・共同調理場・教育センターの4係13名で構成し、教職員の服務監督、児童生徒の健康・安全に係わる事業や就学支援事業の展開、安全安心な給食の提供、教育の実践指導、研修、教育相談など教育振興に関する施策に取り組んでいます。

学校教育課の目標（令和2年度）	学校教育課長 須藤 秀明
【基本方向】 子どもたちの生きる力と健やかな精神を育むため、健康・安全に係る事業や就学支援事業を推進します。安全安心な給食事業の安定的な運営とともに新共同調理場建設の検討を行います。教職員の高い倫理観を継続させます。	
【達成すべき目標】 1 GIGAスクール構想の実現に向けたICT環境整備 市内全小中学校において、1人1台端末での学習環境を整備します。そのために本年度は、校内通信ネットワーク環境を整備します。 2 児童・生徒及び教職員の保健、安全管理 児童・生徒・教職員の健康診断を完全実施し、心身の状況を把握して適切な指導を行います。学校の実情に沿った交通安全教室や防犯教室の開催により、登下校の安全指導を徹底します。 3 新共同調理場建設の検討 心身の健全な発達に資する学校給食の安定的な運営を行うとともに、学校給食において地産地消を推進します。また、「富津市学校給食共同調理場整備基本構想」を基に、新共同調理場建設の検討を行います。 4 学力向上推進事業の推進 学力向上推進委員会を実施し、「読むこと」「書くこと」の指標の目標値達成に向けた取組みを推進するとともに、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善について検討し、学力向上に向けた取組みの充実を図ります。	【目標の達成度】 1 GIGAスクール構想の実現に向けたICT環境整備 2月末で市内全小中学校に、ネットワーク環境及び端末の整備が完了し、3月から活用を開始しました。 2 児童・生徒及び教職員の保健、安全管理 健康診断は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施時期をずらし完全実施することができました。また、交通安全教室等は計画を変更して実施し、登下校の安全指導も徹底しました。 3 新共同調理場建設の検討 夏休みの短縮等により、通常より給食の回数が多くなりましたが、安定的な提供ができました。また、昨年度策定した基本構想を基に「富津市学校給食共同調理場整備基本計画」を策定しました。 4 学力向上推進事業の推進 「読むこと」「書くこと」の取組みについては、児童生徒の読書時間が目標に達していないことから引き続き、対策を講じていきます。また、授業改善については、各学校の校内研修の充実を図るとともに、学力向上事業委員会において、取組みについて検討しました。

生涯学習課 目標

【概要】

生涯学習課は、社会教育係・文化係・スポーツ振興係の3係10名で構成し、生涯学習・社会教育の振興、青少年健全育成、移動図書館・公民館図書室の運営、生涯学習バスの運行、文化財の調査・保護・活用、体育施設の管理・運営、社会体育関係団体・指導者の指導・育成、スポーツ・レクリエーションの推進に取り組んでいます。

生涯学習課の目標（令和2年度）	生涯学習課長 樋口 峰昭
【基本方向】 「市民一人ひとりが生涯にわたって学ぶことができ、その成果を生かすことのできる多様な学習機会の拡充」を目指し、地域、学校、各種団体等と連携して事業を実施します。 また、スポーツを楽しむ環境づくりを推進し、体力の維持向上・健康増進を図ります。	
【達成すべき目標】 1 文化財保存・活用のための整備 令和元年度に日本遺産の申請をした鋸山について、鋸南町を始めとする関係者と協議を進めます。また、文化財の指定の拡充等について検討を進めます。 2 社会教育施設の整備計画の検討 図書施設、文化財関連施設、社会体育施設等、当市における社会教育施設について、整備計画の検討を進めます。 3 体育施設の維持及び利用促進 安全・安心な体育施設を維持するための施設修繕調査を行い、長寿命化の改修計画を立てるとともに、施設を管理している指定管理者と共同で利用の促進を図ります。	【目標の達成度】 1 文化財保存・活用のための整備 鋸山が日本遺産の認定にはならなかったことから、鋸山の史跡・名勝指定に向けた県との協議を経て、文化庁協議の準備を進めました。また、市内の仏像2体を市有形文化財に指定しました。 2 社会教育施設の整備計画の検討 公民館のあり方の検討に加わりながら、整備計画の検討を行いました。 3 体育施設の維持及び利用促進 安全・安心な体育施設を維持するための施設修繕調査を実施し、不具合箇所等の把握を行いました。また、施設を管理している指定管理者と協議のうえ、施設のメンテナンスに努めました。

公民館 目標

【概要】

公民館は、中央公民館係・富津公民館係・市民会館係の3係7名で構成し、公民館・市民会館の管理運営・社会教育事業に取り組んでいます。

公民館の目標（令和2年度）	公民館長 平野 隆志
【基本方向】 公民館は、地域住民の教育・コミュニティ活動の拠点として、いつでも、どこでも、だれもが、生涯を通じて楽しく学ぶことのできる充実した環境を提供します。	
【達成すべき目標】 <ol style="list-style-type: none">1 市民文化祭事業の振興 実行委員会組織により、充実した文化祭が開催できるよう、事業実施のサポートを行うとともに、参加者のよりいっそうの掘り起こしを行い、出演・出展者数3,000人を目標値とします。2 成人式事業の開催 新たに20歳になる新成人から実行委員を選出し、実行委員会を組織します。新成人が自らつくる式典が、円滑に運営できるよう実行委員会をサポートします。3 社会教育施設のあり方、必要性について検討 公民館、市民会館等、富津市公共施設再配置推進計画（素案）に基づき、施設の再配置に関して社会教育施設のあり方及び必要性について、関係者の意見聴取を行い検討を進めます。	【目標の達成度】 <ol style="list-style-type: none">1 市民文化祭事業の振興 新型コロナウイルスの感染状況から、関係団体等と協議し、感染拡大防止のため事業を中止しました。2 成人式事業の開催 実行委員会を組織し、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため式典を2回に分けて行うなど様々な対策による実施を進めてきましたが、感染状況等を考慮し式典を中止しました。このため対象者に対し、成人の日にあわせた御祝メッセージ、成人記念品及び二十歳への手紙を送付しました。3 社会教育施設のあり方、必要性について検討 富津市公共施設再配置推進計画に基づき、公民館・市民会館等のあり方及び必要性について、公民館長の諮問機関である公民館運営審議会や関係部署から意見聴取を行い、「富津市公民館のあり方」について検討しました。